



季節のお手入れや豆知識をまとめた、ニュースレター

夏の汚れ、夏のうちに。

厳しかった暑さも和らぎ、秋の風を感じるようになってきました。まだまだ暑い日もあるとはいえ、季節の移り変わりはあっという間。そろそろ夏物のお手入れのことを考え始めてもよさそうです。「自宅でかんたんに洗える夏服なのに、特別な手入れなんて必要なの?」と思う方もいるかもしれませんね。直接肌に触れることの多い夏服は実は意外と汚れていて、日常の洗濯だけではその汚れが落ちていないことも。汗や皮脂は無色で目に見えにくいため、汚れ残りに気づかない場合があります。残った汚れが酸化・変色し黄ばみ・黒ずみとなって目に見えるようになるころには、すでにタンスの中で眠っているという状態。翌シーズンまで気づかずそのまま、というわけです。黄ばみに気づいてから「しみ抜きできますか?」と持ち込まれるケースも毎年一定数あるのですが、汚れは時間が経てば経つほど変化して落ちにくくなるので、コストがかかってしまいます。そうなる前に、早い段階で汚れをすべて落としておくのが理想的。いつもの洗濯にすこし手間をプラスするだけでトラブルを回避できるので、黄ばみ・黒ずみ予防のためにもぜひ実践してみてくださいね。(※洗濯の際には必ず表示タグの確認を!)

◆汚れをしっかりと落とす

襟や袖口が黄ばむ原因の多くは、皮脂の汚れ・日焼け止めクリームなど油分の残留です。また、脇の下や、手で触れることの多いポケットの入り口も黄ばみやすいところ。部分洗い用洗剤を塗布したり、浸け置きをしてから洗濯が効果的です。



◆たっぷりの水で2回以上すすぐ

すすぎ不足による洗剤の残留も、黄ばみ・黒ずみの原因に。日頃すすぎ1回コースで洗濯をしているという方は、しまう前最後の洗濯の時には最低2回はすすぎをしてください。

◆アイロン仕上げで最終確認

アイロンの熱には殺菌効果があります。また、シワが伸びることで汚れ残りを発見できることも。この段階で気づくことができれば、洗い直しやクリーニングに出すなどの選択肢が増え、汚れたまま数か月しまっておくというリスクを減らすことができます。



秋の熱中症に注意!



涼しくなってくると、熱中症への危機感が薄れてしまうことがあります。水分補給の回数が減り、知らず知らずのうちに体調を崩してしまうことも。朝晩は涼しくても、日中に気温が上がる日はまだまだ続きます。小さな子供を育てていたり、介護など自分以外の誰かに気を配る生活をしていると、つい自分のことが後回しになってしまいがち。このくらい大丈夫、と喉の渇きや頭痛などを我慢してしまうと、あっという間に体調が悪化してしまうこともあるので注意が必要です。涼しくなったからといって油断せず、こまめな水分・塩分補給を心がけましょう。

今年は各地で3年ぶりにお祭りが開催されていますね。久しぶりにゆかたを着てお出かけされた方も多いのでしょうか。クリーニング依頼が少しずつ増えています。自分でお手入れする自信がないという方はお気軽にご相談ください。帯など小物類のお手入れも承っています。



新商品のご案内

デリケートな衣類にも使えるしみ抜き剤 **PRE SOAP neo(プレソープネオ)** の取り扱いが決定しました! 襟の黄ばみ・黒ずみはもちろん、泥汚れ、作業着の油汚れなどにも効果的な洗濯補助剤です。気になる汚れに塗布してから洗濯をするだけ。軽い汚れには、水で2倍に希釈したものをスプレーしてから洗濯するという使い方もできます。ウールやカシミア、色柄物にも使用可能。(※家庭で水洗いができないものは不可) ご希望の方はスタッフまでお声かけください。

PRE SOAP neo
250ml入 1,540円

8月末販売開始



営業案内 (赤い日はお休みです)

9月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	★3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	★19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

OPEN*9:00-CLOSE*19:00

★9月3日(土)は15:00-19:00の短縮営業

★9月19日(月)は9:00-17:00の臨時営業

※お休みや営業時間に変更になることがあります